

こもお

## 薦生遺跡（その3）

### 掘立柱建物の柱穴を確認しました

遺構の様子が少しずつわかってきました。新たに掘立柱建物の柱穴を確認しました。古代（奈良時代～平安時代）のものと思われませんが、まだ詳しい時代についてはわかりません。柱間寸法（柱と柱の間隔）は、芯々間（柱の中心と中心との間）で約3mありました。



掘立柱建物の柱穴

ここからは柱穴の並びを確認しながら、建物の規模や形についてさらに検討していきます。今後の調査の成果にご期待ください。



遺構同士の前後関係(切り合い)を確認しています



掘立柱建物の柱穴の大きさ(柱穴は1辺1.2m・方形)非常に大きなものです。



問い合わせ先

〒515-0325

三重県多気郡明和町竹川 503

三重県埋蔵文化財センター 担当：櫻井・佐藤

電話：0596-52-7028

FAX：0596-52-7035